

丹波篠山市地域包括支援センターだより

Vol. 157 令和4年4月

☆情報掲示板☆

「地域包括支援センター」ってご存知ですか？

高齢者の方が住み慣れた地域や環境で暮らし続けていくために、高齢者の生活を支える相談機関として、東部（篠山、城東、多紀）と西部（西紀、丹南、今田）に地域包括支援センターが設置されています。

主任介護支援専門員（ケアマネジャー）、保健師、社会福祉士などが連携しながら介護・福祉・医療などさまざまな面から高齢者の支援を行います。

～下記のようなことがあれば、まずはご相談ください～



最近もの忘れが
気になりだした



介護の相談や
介護保険の申請
がしたい



家に閉じこもって他の人
と出会わなくなった



近所の家の中から
大声が聞こえる



覚えのない買物代を
請求する電話が
かかってくる



足腰が弱ってきたので
運動してみたい

社会福祉法人 丹波篠山市社会福祉協議会

丹波篠山市東部地域包括支援センター（担当地区：篠山・城東・多紀）

〒669-2441 丹波篠山市日置385番地1（城東公民館内）

TEL 556-2340 FAX 556-2351

丹波篠山市西部地域包括支援センター（担当地区：西紀・丹南・今田）

〒669-2205 丹波篠山市網掛301番地（丹南健康福祉センター内）

TEL 594-3776 FAX 590-1557



こんな相談がありました



- Q. 独居の方を訪問した自治会長から「本人が動きにくそうで心配」と民生委員へ相談があり地域包括支援センターに連絡がありました。
- A. 本人は当センターからの訪問について了承されており職員が自宅に訪問し、身体・生活状況の聞き取りを行いました。
- 両足の浮腫みや転倒しやすいこと、体調不良になった1ヶ月前から受診ができていないことを聞き、まず受診を勧め、介護保険の申請も提案しました。検査の結果、持病の糖尿病の血糖値が高めであったため薬を処方されました。ただ、1ヶ月以上あまり動かれていなかったため下肢筋力の低下が見られ、地区いきいき塾への参加を提案しました。継続して参加することで転倒のリスクが減り、また集い場に参加することで他者との関わりもできるようになりました。

今月の耳寄り情報

社会福祉協議会では、生活の困りごとを支援する情報や生きがいや社会参加につながる情報を必要とする方に活用いただけることを目的に「地域の宝物」冊子を作成しています。

内容は市内の公的な制度・サービス以外で地区別の地域活動、生活支援・食事支援・買い物サポートなどの地域資源を紹介しています。


食事支援についてはお弁当を自宅まで配達できる事業所や、買い物サポートは昔から地域で営業されているお店も記載されています。

市内の民生児童委員・協力委員、福祉委員、自治会長、福祉・介護サービス事業所、まちづくり協議会、ケアマネジャーなどに配布されています。

地域でお困りの方がおられましたらご紹介ください。



★今月の認知症カフェだより★

	と き	と ころ	内 容	問い合わせ先
ホッと・ひといき カ フ ェ	4月11日(月) 5月9日(月) (第2月曜日) 13:30~	城下まち会館	 <p>認知症介護で悩んでいる人や認知症に関心がある人が気軽に立ち寄れるスペース</p>	<p>丹波篠山市役所 長寿福祉課 高齢支援係 TEL552-5346</p> <p>東部地域包括支援センター TEL556-2340</p> <p>西部地域包括支援センター TEL594-3776</p>
たきたきカフェ	4月20日(水) 5月18日(水) (第3水曜日) 10:00~	旧保健センター (東雲診療所隣)		
りんごカフェ	4月13日(水) 5月11日(水) (第2水曜日) 14:00~	西紀老人福祉センター		
カフェやすらぎ	4月20日(水) 5月18日(水) (第3木曜日) 13:30~	古市コミュニティ 消防センター ★開催日と会場が 変わります!		
かやのみカフェ	5月22日(日) (奇数月第4日曜日) 10:00~	中立舎		

※新型コロナウイルスの状況に応じて開催の有無や時間短縮を判断することもあります。